JAHA 家庭犬マナーチャレンジ上級編 FAQ<全体>

Q1:テストは一組毎に行うのですか?

A1:テスト項目によっては、複数組で同時に行う場合もあります。

Q2:テスト項目の順番は、決まっていますか?

A2:決まっていません。他の受験者と異なる場合もあります。

Q3:他の受験者に迷惑になる場合以外に、ジャッジ判断によって、テストが途中で終了されることはありますか?

A3:犬にストレスがかかり過ぎている場合は、ジャッジは改善のためのアドバイスをします。それでもなおテストを継続することが困難な場合には、受験者との合意の上でテストを途中で終了することもあります。

Q4: 吠えや唸りに関しては、1回でも吠えたり唸ったりしたらダメなのでしょうか?

A4:回数の問題ではなく、飼い主が犬の吠えを十分コントロールできていない、吠えないように対応できていない、とジャッジが判定した場合、減点の対象となります。ジャッジに対して唸る、鼻の上に皺をよせるなど、ジャッジが自らの身に危険を感じたときは、その項目はNGとなります。

Q5:褒め言葉をかける回数に決まりはありますか?

A5:回数の制限はありません。ただし、褒め方が過剰であるとジャッジが判断した場合は、減点の対象となります。

Q6:飼い主の立ち位置が決まっている項目はありますか?

A6: あります。決まっているものはあらかじめ、会場にラインが引かれています。

Q7:フードを持たない手で誘導するのは構わないのですか?

A7:構いません。何も持たない手による誘導は、当テストではハンドシグナルといたします。

Q8:フードを手にしていなければ、その手を追わせて犬を誘導しても問題ないのですか? A8: 手による誘導は禁止ではありませんが、ハンドシグナルとしてカウントされますので注意してください。

Q9:ひとつの行動に対して出すシグナルは2回までとされていますが、その間隔に規程はありますか?

A9:1回目の音声シグナルで犬がその行動を起こさない場合は、3秒以内に2回目の音声シグナルを出す必要があります。例えば「オスワリ」という音声シグナルで、犬が座らなかったので2回目の音声シグナルを5秒後に出した場合は、タイムアップとなります。

Q10:マテの合図の回数は決まっていますか?

A10: 定められた場所で、2回までかけられます。

Q11:犬に「マテ」を継続させたい場合、1回目の合図から 3 秒以内でないと、タイムアップになるのでしょうか?

A11:タイムアップにはなりません。犬が「マテ」の姿勢を維持している状態であれば、2回までかけることができます。

Q12:「ハンドシグナルの継続提示」とは、何のことですか?

A12: ハンドシグナルを提示した際、犬がそのアクションを起こし始めるまでハンドシグナルを出し続けることが、「ハンドシグナルの継続提示」にあたります。

日常生活において違和感のない範囲であれば問題ありませんが、ハンドシグナルを出しっぱなしで食事をするなど、常識的でないとジャッジが判断した場合には減点の対象となります。

Q13: レギュレーションに NG と書かれていないことは、何をやってもいいのですか? A13: 一般的なマナーやモラルに反する行為や、日常的な行為として不自然な行為、常識範囲外と ジャッジが判断する行為は、認められません。

Q14: フードポーチを装着せず、イスやテーブルの上など(犬から見える所)に置いて、フードを与えてもいいですか?

A14: いいえ。フードを与える際は、装着したフードポーチから与えて下さい。

Q15:報酬として、フードではなく、おもちゃを使用することはできますか? A15: いいえ。このテストではおもちゃは使用できません。

Q16:名前を呼ぶことは合図としてカウントされますか? A16:はい。合図としてカウントします。

JAHA 家庭犬マナーチャレンジ上級編 FAQ<項目別>

○家庭内マナー

a. お手入れ

Q:ケアの項目を、フードを手にもちながら行うことはできますか?

A: ブラッシング、足ふき、歯のお手入れ、いずれもフードを手に持ちながら行うことはできません。フードはブラッシング終了後の報酬、足ふき終了後の報酬、歯のお手入れ終了後の報酬として与える時のみ手にできます。

b. オイデ

Q: オイデの項目は、合図は何回までかけていいのでしょうか?

A: ①呼び寄せる、②座らせる、③リード付け替えの際待たせる、それぞれ各 2 回(計 6 回)までかけることができます。

c. フセで飼い主を待つ

Q: 合図は何回までかけていいのでしょうか?

A: ①伏せさせる、②離れる(隠れる)際に待たせる、③戻ってくる際に待たせる、それぞれ各 2回 (計 6 回) までかけることができます。

d. 離れた場所から オスワリ・フセ

Q: 合図は何回までかけていいのでしょうか?

A: ①離れる際に待たせる、②伏せさせる、③座らせる、④戻る際に待たせる、それぞれ 2 回(計 8 回)まで、かけることができます。

〇お散歩マナー

a. 扉の出入り

Q: 合図は何回までかけていいのでしょうか?

A: 手順により異なります。例えば、①座らせる、②(扉を開ける間)待たせる、③(ハンドラーが扉を出る時)待たせる、④呼び寄せる、⑤ヒールポジションで座らせる、⑥(ハンドラーが扉を閉める間)待たせる、という手順であれば、それぞれ各2回の最大計12回まで合図をかけることができます。例えば、①座らせる、②(扉を開ける間)待たせる、③(ハンドラーが扉を出る時)待たせる、④呼び寄せる、⑤座らせる、⑥扉を閉められるように位置を変える、⑦座らせる、⑧(ハンドラーが扉を閉める間)待たせる、という手順であれば、それぞれ各2回の最大計16回かけることができます。

b. 飼い主の横でタテ・マテ

Q: 合図は何回までかけていいのでしょうか?

A: ①歩き出す、②立ち姿勢で待たせる、それぞれ各2回(計4回)までかけることができます。

Q: オートマチックシットを教えています。オートマチックシットしてしまった場合は、不合格となってしまうのでしょうか?

A: オートマチックシット→タテの指示で立たせて継続した場合 △ 判定となります。

c. リードをたるませてのお散歩

Q: 合図は何回までかけていいのでしょうか?

A: ①歩き出す、②座らせる、③歩き出す、④座らせる、⑤歩き出す、⑥座らせる、それぞれ各 2回(計 12回)までかけることができます。

○旅行・お出かけマナー

a. 犬の吠え声に落ち着いていられる

Q:「飼い主へ集中できるかを見る」とありますが、飼い主への集中とは何を意味するのでしょうか? A: このテスト項目での集中とは、「飼い主へのアイコンタクト」を意味します。

Q: 犬を特定の姿勢にする必要はあるのですか?

A: 犬の姿勢は問いません。

b. クレートでの待機

Q: 合図は何回までかけていいのでしょうか?

A: ①犬をクレートに入れる、②その場を離れる際のマテ、それぞれ各 2 回(計 4 回)までかけられます。

Q: クレートの大きさや素材など、決まっていますか。

A: 宿泊先での使用を想定していますが、災害時の避難も可能かを見ます。それに見合う、大きさ素材のものを用意してください。素材が、バリケンネルなどの準じたものであれば問題ありません。 ソフトタイプのものは、ノートパソコンを入れたバッグを上に乗せてもつぶれない強度が必要です。 (JAHA のインストラクターが通常推奨するタイプが基準となります。)

c. オスワリまたはフセで飼い主は 靴ひも を結び直す

Q: 合図は何回までかけていいのでしょうか?

A:①座らせる、②靴ひもを結び直す間待たせる、それぞれ各2回(計4回)までかけられます。

d. カフェでおとなしく待つ

Q: 合図は何回までかけていいのでしょうか?

A: ①フセの姿勢の維持、②注文を取りに来る際の集中・姿勢の維持、③飲み物を運んでくる際の 集中・姿勢の維持、④フセの姿勢を維持、それぞれ各2回(計8回)までかけられます。

Q: 犬をフセさせる位置が決まっていたりしますか?

A: フセの位置は、テーブル下、イスと足の間、イスの下など、飼い主の足もとであれば特に規程はありません。

Q: イスやテーブルの形状などは決まっているのですか?

A: 会場により異なります。キャンプ用のテーブルにテーブルクロスを掛けるなどといった場合もあります。

○動物病院マナー

a. 足下 でのフセ・マテ

Q:フセの姿勢にする際、フードを手にしていてもいいのでしょうか。

A: フセの姿勢にする際も含めジャッジの終了の合図までは、フードを手にすることはできません。

b. 診察台に乗せ、診察を受ける

Q:診察台(トリミング台)に、犬を飛び乗らせるのはいいのでしょうか?

A:飛び乗らせるのはNGです。

Q: フードを手にもちながら行うことはできますか?

A: できません。フードは、目を覗かせた後、耳の中を覗かせた後、口の中を覗かせた後、つま先のチェックが終わった後、お尻のチェックが終わった後、それぞれ報酬として与える時のみ手にできます。

c. エリザベスカラーをつける、口輪の装着

Q: フードを手にもちながら行うことはできますか?

A:できません。器具を装着した後、報酬として与える時のみ手にすることができます。

Q: ネックピローのようなタイプでもいいのでしょうか?

A:動物病院における診察、治療時に使用出来るものであればかまいません。

d. オスワリ・マテで立ち話

Q: 合図は何回までかけていいのでしょうか?

A: ①歩き出す、②お座りの姿勢にする、③お座りの姿勢を維持する、それぞれ各 2 回 (計 6 回)までかけることができます。

Q:話す内容が決められているのでしょうか?

A: 定められていません。この項目では、日常的なあいさつなどの会話を想定しています。